

かれい

嘉例のながれ

江迎小学校 学校だより

平成30年度 第7号

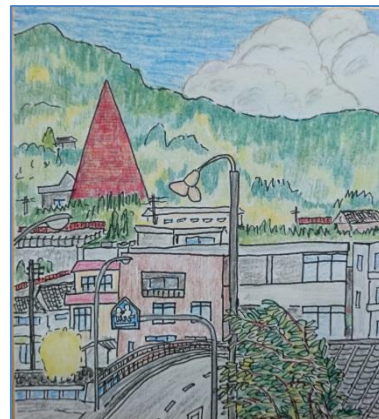
平成30年6月5日(火)発行

文責：校長 立木 昭夫

6月に入りました。九州北部は、すでに梅雨入り宣言がなされています。数日は晴天が続き過ごしやすいい日でしたが、今日から雨が降り、本格的な梅雨の季節になりそうです。

6月1日(金)は、「いのちを見つめる日」でした。全校朝会で校長から「いのち・思いやり」について話をし、各学級でも考えてもらいました。全国的には、未だに、いじめを苦に自殺というニュースを聞きます。いじめの芽は、いつも潜在的にあると考えてよいと思います。本校でもしかりです。その芽を小さいときに摘む努力を常に続けていかなければなりません。

6月の「いのちを見つめる強調月間」で、様々な取組を行い、その契機としたいと思います。ご家庭でも、「いのち」や「思いやり」について、お子様と一緒に考えるひと月としていただきたいと思います。



【千灯籠祭りの日】

＜いのちを見つめる日・校長講話＞

1日(金)の全校朝会で、校長より全児童に向けて話をしました。内容は「いじめ」についてです。

まず、「わたしのいもうと」(松谷みよ子・文、味戸ケイコ・絵)の絵本をスクリーンに絵を示しながら朗読しました。



この絵本は、松谷さんに読者から届いた「私の妹の話を聞いてください」という一通の手紙から書き起こされたものです。

無邪気にはしゃぎながら引っ越し、転校してきたいもうとに起ったことは、おそろしいいじめでした。言葉がおかしいと笑われ、跳び箱ができないといじめられ、クラスの恥さらしと罵られ、臭い豚とまで言われるようになりました。ちっとも汚い子ではないのに、給食を配ると受け取ってもくれないのです。とうとう誰一人、口をきいてくれなくなりました。ひと月たち、ふた月たち、遠足に行った時も独りぼっちでし

た。そしてとうとう学校に行けなくなったのです。ご飯も食わず、口もきかず、黙ってどこかを見つめるばかりです。お医者さんの手もふりはらいますが、その時、からだにつねられたあざがたくさんあるのがわかりました。やせ衰え、このままでは命がもたないと言われたいもうとをお母さんが必死に看病し何とか、命をとりとめます。その後も部屋に閉じこもったまま、本も読まず、音楽も聞かず、だまってどこかをみているだけです。でもいじめた子たちは、普通に中学生になってセーラー服で通い、高校生になって楽しそうに

窓の外を通っていくのです。いもうとは折り紙を折るようになりました。赤いつる、青いつる、白いつる。でも、ふりむきもせず、口もきかずに。お母さんも泣きながら隣の部屋でつるをおりました。ある日、いもうとは、ひっそりとなくなります。一枚の紙にこう書き残して。「わたしをいじめた人たちは、もうわたしをわすれてしまったでしょうね。あそびたかったのに。べんきょうしたかったのに。」



いじめた子といじめられた子の残酷なコントラスト。私は、朗読しながら読み上げてくるものを一所懸命に抑えました。そして、子供たちに語りかけました。「だいじょうぶですか。」と。一つは、『あなたのしたことや言ったことで、悲しんだり苦しんだりしている人はいませんか?』ということ。もう一つは、『あなた自身が悲しんだり苦しんだりしていませんか?』ということです。この「いのちを見つめる強調月間」は、みんなが生まれる前に、佐世保市で起こってしまった小学生が友達の命を奪ってしまうという悲しい事件を二度と起こさないようにできたものです。江迎小学校でも「いのち」や「思いやり」についてしっかり考えるひと月にしていくことを全校児童に伝えました。

<今年も、重点目標として「学力向上」に力を入れます>

心の教育とともに、学力向上にも力を入れます。昨年度も頑張って取り組みましたが、まだまだです。伸びしろがたくさんあります。私たち教職員の校内研究では、授業改善に取り組んでいます。説明文の読み取りスキルの向上に向けて研究を進めています。また、すべての授業において、子供たちに「めあて」をしっかり示し、その授業でついた力やわかったことがはっきりわかるように「まとめ」をすることを徹底しています。さらに、ペアやグループでの「学び合い」を授業の中に積極的に取り入れ、コミュニケーション力を高め、主体的・対話的で深い学びにつなげていくことを目指しています。



【昨年度の丸付け先生の様子】

ことができます。子供たちの学習に対する自主性を養う上でもたいへん効果的な取組です。昨年度は、24名の方にご登録いただき、常に各クラス2～3名の方を配置することができました。今年度もそれ以上の方の登録を期待しています。

丸付け先生は、明日6日(水)、8時に江迎小学校会議室にお集まりいただきスタートします。まだ、登録がお済みでない方で協力いただける方も、直接来ていただければ結構です。丸付け用の赤鉛筆や名札は、学校で準備いたします。よろしくお願いいたします。

学力向上の中でも、本校の課題である基礎基本の定着については、まず算数科について、明日6日(水)より、朝の時間を利用した「かがやき算数」に本格的に取り組む、子供たちのスキルアップを目指します。今後2月末まで毎週水曜日の朝に実施します。今年も丸付け先生にご協力をお願いしています。子供たちは、問題ができたらずぐに丸を付けてもらい、すぐに修正して次の問題に進む

※漢字検定は、6月9日(土)に実施します。10時試験開始です。(受付9時から)